

平成 29 年度 第 1 回浜田市環境審議会会議録（概要）

【日時】平成 29 年 5 月 11 日（木）

午前 10 時～12 時

【会場】浜田市立中央図書館多目的第 1,2 ホール

1. 開会

【出席状況】委員出席 17 名 委員欠席 2 名 幹事出席 4 名 事務局出席 3 名

2. 委員・幹事名簿の紹介

3. 会長挨拶

4. 諮問書の提出について

5. 審議事項

（仮称）大佐山風力発電事業に係る計画段階環境配慮書について

（1）概要説明

（2）答申（案）の審議

・グリーンパワーインベストメント株式会社による「（仮称）大佐山風力発電事業に係る計画段階環境配慮書」の提出に伴い、建設に係る自治体である浜田市に島根県より平成 29 年 5 月 26 日を締め切りに意見の照会があった。この意見照会に対して浜田市では浜田市環境審議会に諮問し、意見を求めた。本会では浜田市への答申案について審議していただいた。

【委員からの主な意見・質問】

・弥畝山での風力発電所の工事で、大量の土砂が周布川に流れ込むことが起きた。周布川源流部は絶滅危惧種のゴギの県下有数の分布域でもある。搬入路などを見る限り、島根県側の河川に影響が出るようには見えないが、工事をされる段階で大量の土砂が入ってくるような事態が起きるといことは避けていただきたい。

・工事対象地域は土壌から自然由来の重金属類が出てくるといった地域である。それが対象物質であれば簡単に持ち出すことができない。持ち出す際にしっかりと処理をしてくれるところに出さないといけない。そのため、土壌調査などを十分にされておかれたほうが良いだろう。

・送電線はどこから出されるか。

→（事業者）近傍に中国電力の送電線が走っているため、連携できるか中国電力(株)と協議を

しているところだ。ただ、現段階でどこのルートを通るのかというのは全く確定していない状況である。

・風車が夜に点滅するが、それによる影響は調べられたか。

→（事業者）航空障害灯の光の影響については調査を実施していない。ただ、皆様から不安の声があれば調査等を進めていきたいと思う。

・風車が故障などの心配はないのか。

→（事業者）風車自身は、かなり精密につくられているため、耐久年数は20年だったりするが、定期的にメンテナンスをする必要はある。そのため、機器が壊れている、壊れていないに関わらず、定期的なメンテナンスを加え、不備があれば適切な処置をして、故障がなるべく少ないようにして、運転をするように運営したいと考えている。

・風車は日本製か。

→（事業者）想定しているものについては海外製だ。風力発電は元々海外で発明されたものなので、日本のものより海外のものの方が、圧倒的に実績ある。ただ、予定なので、どのような風車にするかは皆様のご意見をもらって変わる可能性はある。

・地形的に弥畝山と大佐山の谷間になるが、低周波とか騒音とかが干渉しあって、かなりの影響が出るということはないか。

→（事業者）反射するとか相乗効果があるといったことは認識していない。ただ、今後現地調査をして数値的なシミュレーションをしていくので、それを見て十分検討していきたい。

・環境や健康に及ぼす被害もある中でこれ以上どうして風車を作っていく必要があるのか。それを人の少ない田舎に作ることに抵抗がある。

→（浜田市）国の政策のとおり推進をしていくということは大きな流れとしてはある。ただ、環境への影響や住んでおられる方への影響があってはいけないと思うので、慎重に審議しながら、進めていくというのが根底にある。

（事業者）一企業なので事業収益を得て、利益を得て、会社運営をするというのは目的としてはある。それと同時に、いかに社会の役に立っているのかということを考えている。この国は、エネルギーを自給することはできず、98%以上海外からのエネルギーの輸入に頼っている。なので、エネルギーの安全保障をどうするか考える必要がある。

風力発電所を建てればご指摘をいただいたとおり、自然への影響といったものはある。ただ、それを止めて、皆さんが日々使っている電気をどうやって確保していくのか、というのが最後の問題として出てくるだろう。ベターなチョイスとしては、風力発電は悪い選択では無いと思う。

・配慮書に書かれている重大な影響とは何か。また「回避または低減できる」と結論づけているが、回避の基準、数値が何になるのか。どういう基準をもって回避・低減できると判断するのか。

→（事業者）重大な影響については、はっきりとした基準はない。事業者、地元の方でそれぞれ違うと思う。今後、話し合い検討する中で、重大であると決めていく。

・平成 29 年度第 1 回金城自治区地域協議会にて、河川の汚濁による生物への影響、風車発生する低周波の影響を心配される発言があったため、情報提供させていただく。

・弥畝山に建つ風力発電施設について、低周波の問題について住民から意見は出ているか。

→（事業者）地域の方からそういった苦情をいただいている状況だ。

（浜田市）市環境課も苦情といったものについて受け付けてはいない状況だ。

・自然環境を求めて I ターンした方がいたが、弥畝山に建つ風車を見て、外に出ていかれた。低周波もあるし、景観についても田舎の良さがなくなったからだと思う。住民の方の一人ずつの本当の意見を聞いて事業を進めていただきたい。

6. その他

7. 閉会